

令和5年度

第1回 人権を尊び差別のない明るい長野市を築く審議会

障害福祉課

第5章 各人権課題に対する施策の方向性 第5項 障害者
15 ページ No.113 障害者差別解消支援事業

【質問事項】

障害者であると周囲に知られたくない人がいるのは確かである。
「地区で役員をやるためには知られては困る」と言われたことは残念だったが、
解消方法はあるか。

【担当課からの回答】

障害の有無や程度によって分け隔てられることがない共生社会の実現のためには、個性や違いを認め合い、障害に対する理解を促進する必要があります。

本市では、関係機関・団体と連携しながら、地域活動やイベントなど様々な交流や体験等を通して、障害に対する理解を深めるための福祉教育、啓発活動の充実を図る取組を行っています。

今後も、障害の有無にかかわらず、相互に支え合う意識を高めることができるよう、継続的に取り組んでまいります。